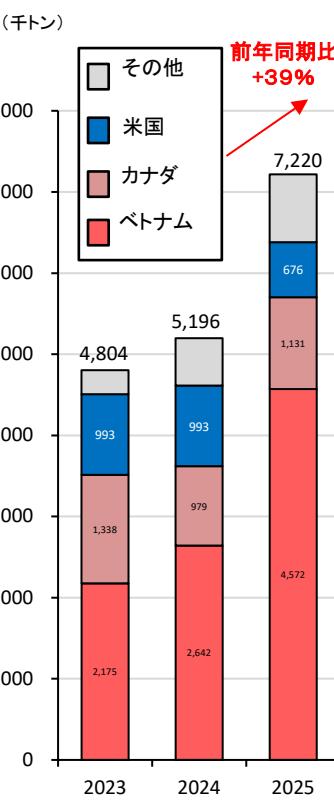
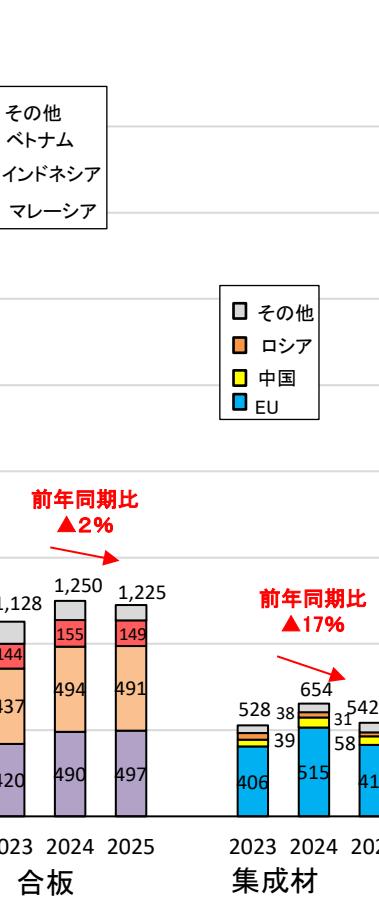
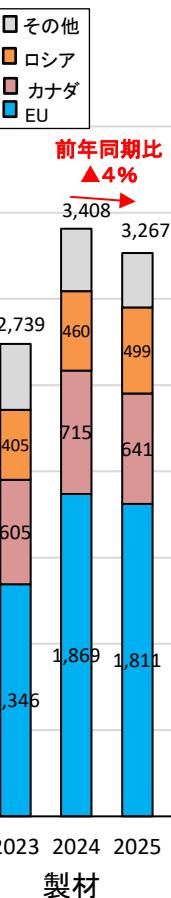
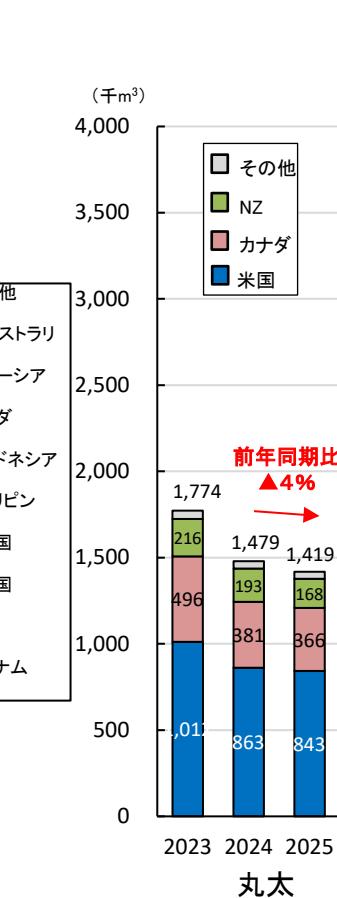
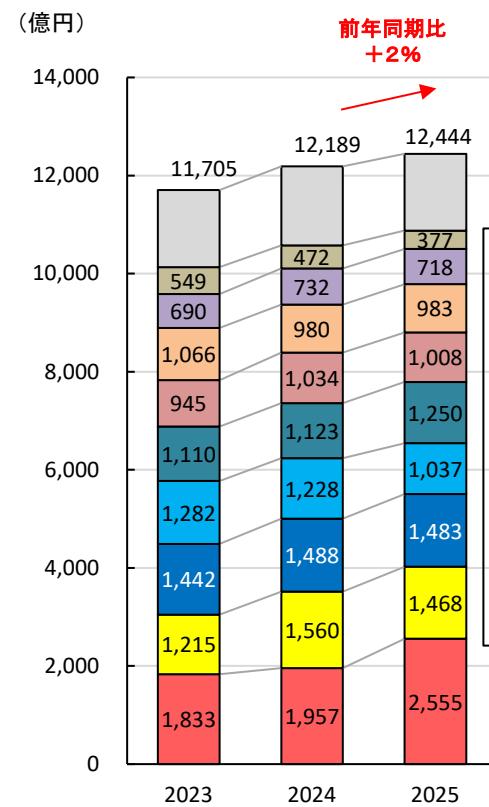


木材輸入の状況について (2025年10月実績)

林野庁 木材貿易対策室

1. 2025年10月の木材輸入実績(累計)

- 2025年1月～10月の木材輸入額累計は、前年同期比+2%増の1兆2,444億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比▲4%減、製材が同▲4%減、合板が同▲2%減、集成材が同▲17%減、木質ペレットが同+39%増となった。
- なお、2023年同期と比較すると、木材輸入額累計は+6%増。品目別輸入量では、丸太が▲20%減、製材が+19%増、合板が+9%増、集成材が+3%増、木質ペレットが+50%増。

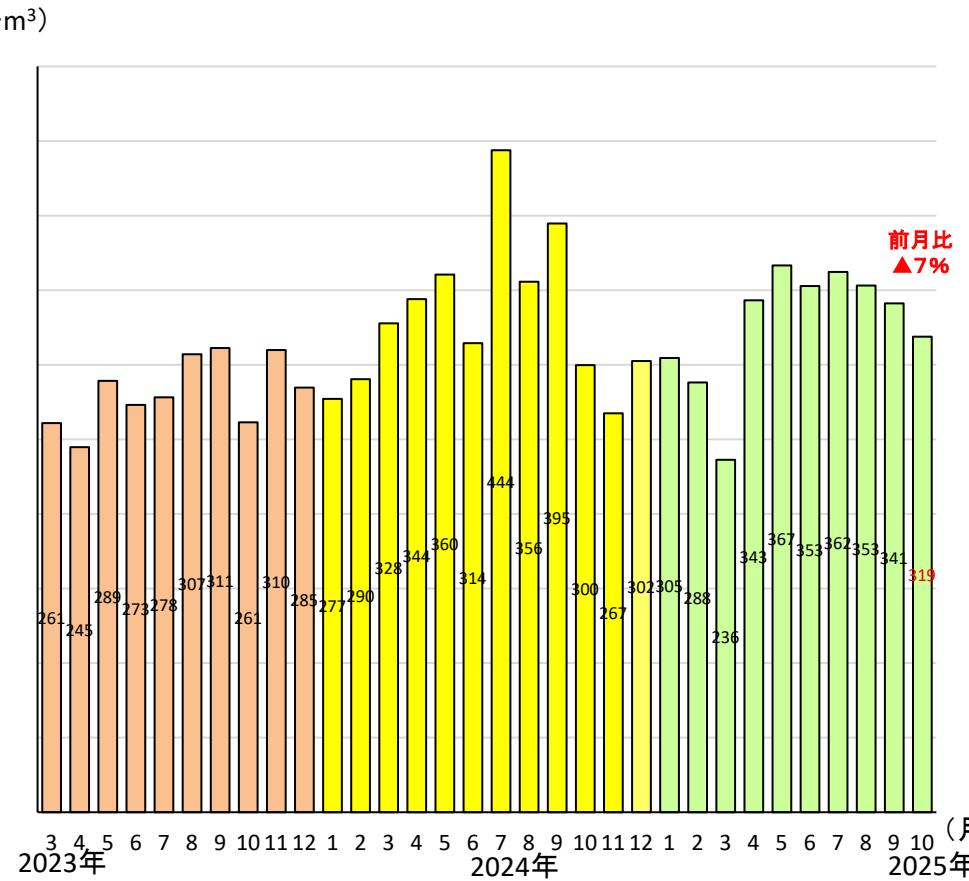


木質ペレット

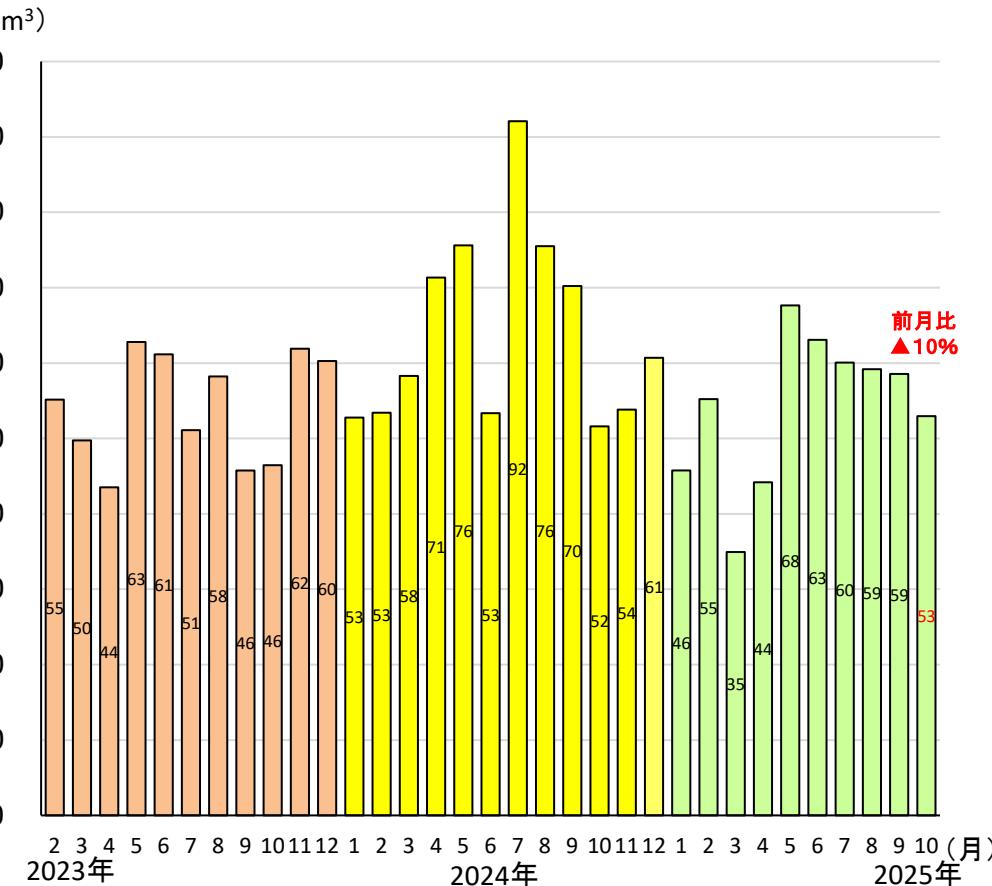
品目別木材輸入量の推移
(2023～2025年における1月～10月累計)

2. 製材・集成材の月別輸入量

- 2025年10月の製材輸入量は、前月比▲7%減の31.9万m³(前年同月比+6%増)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比▲10%減の5.3万m³(前年同月比+3%増)。



製材の輸入量



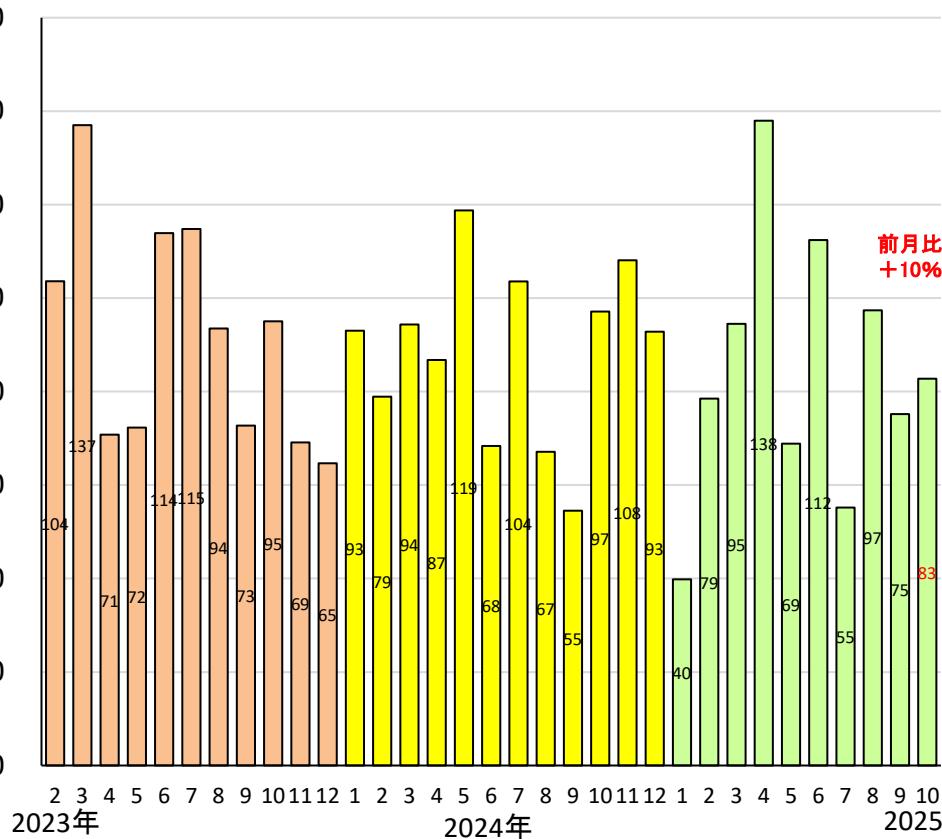
集成材の輸入量

資料:財務省「貿易統計」

3. 北米からの月別輸入量

- 2025年10月の米国からの丸太輸入量は、前月比+10%増の8.3万m³(前年同月比▲15%減)。
- 同月のカナダからの製材輸入量は、前月比▲6%減の7.0万m³(前年同月比+21%増)。

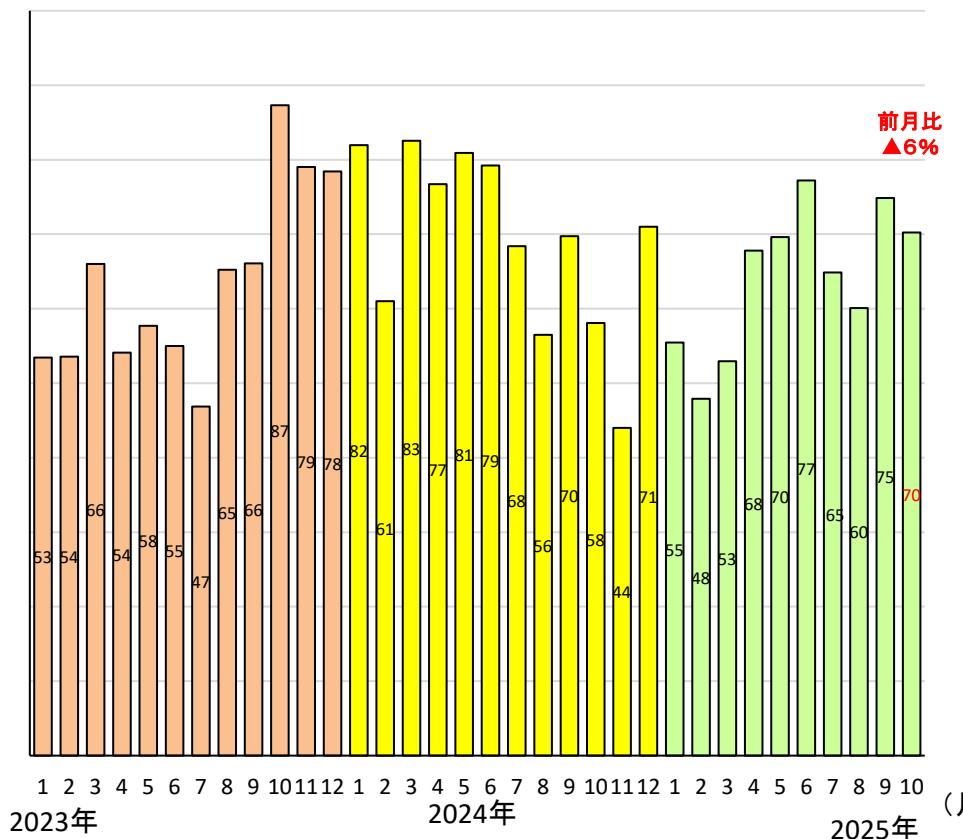
(千m³)



資料:財務省「貿易統計」

米国からの丸太輸入量

(千m³)

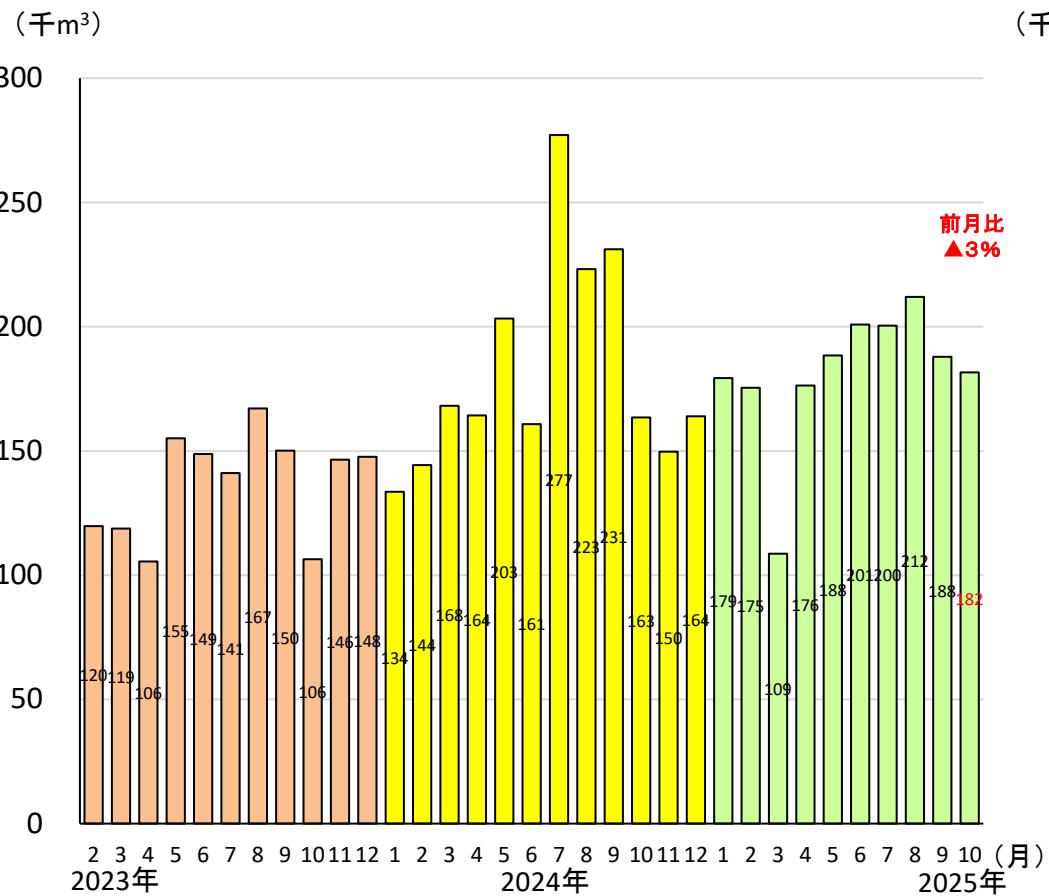


資料:財務省「貿易統計」

カナダからの製材輸入量

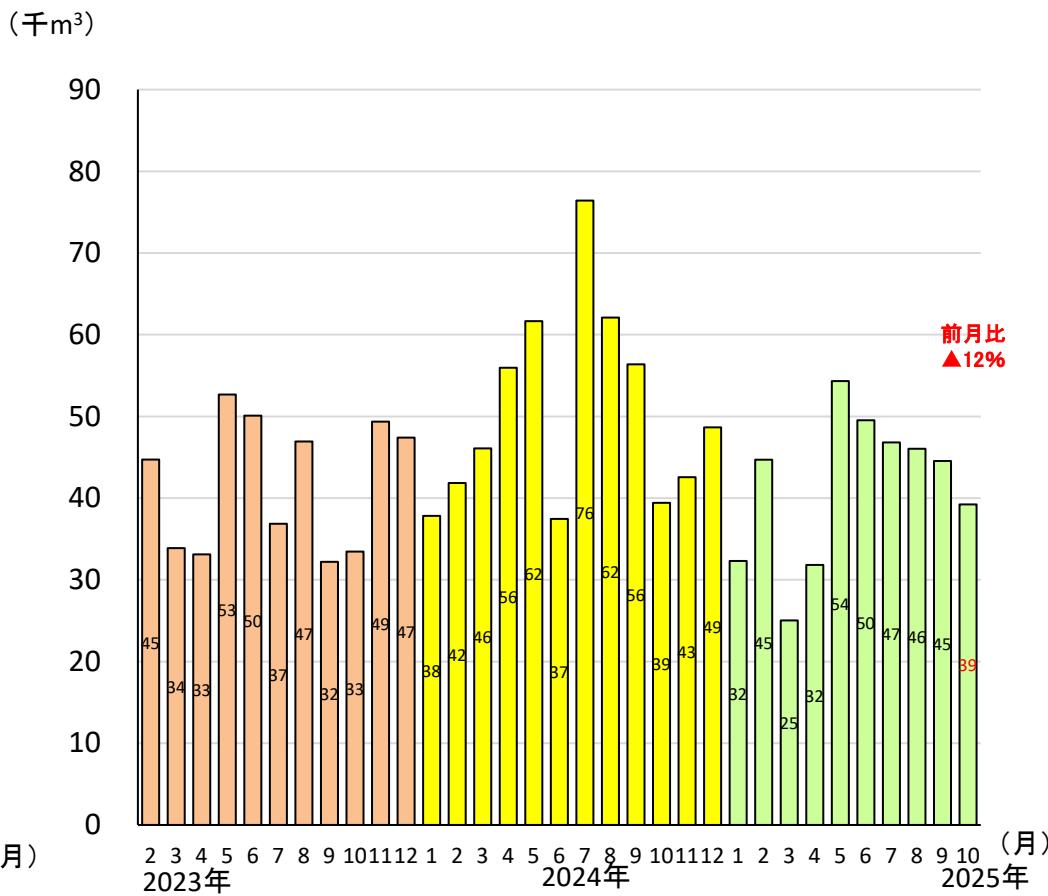
4. 欧州からの月別輸入量

- 2025年10月のEUからの製材輸入量は、前月比▲3%減の18.2万m³(前年同月比+11%増)。
 - 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比▲12%減の3.9万m³(前年同月比横ばい)。



資料：財務省「貿易統計」

EUからの製材輸入量

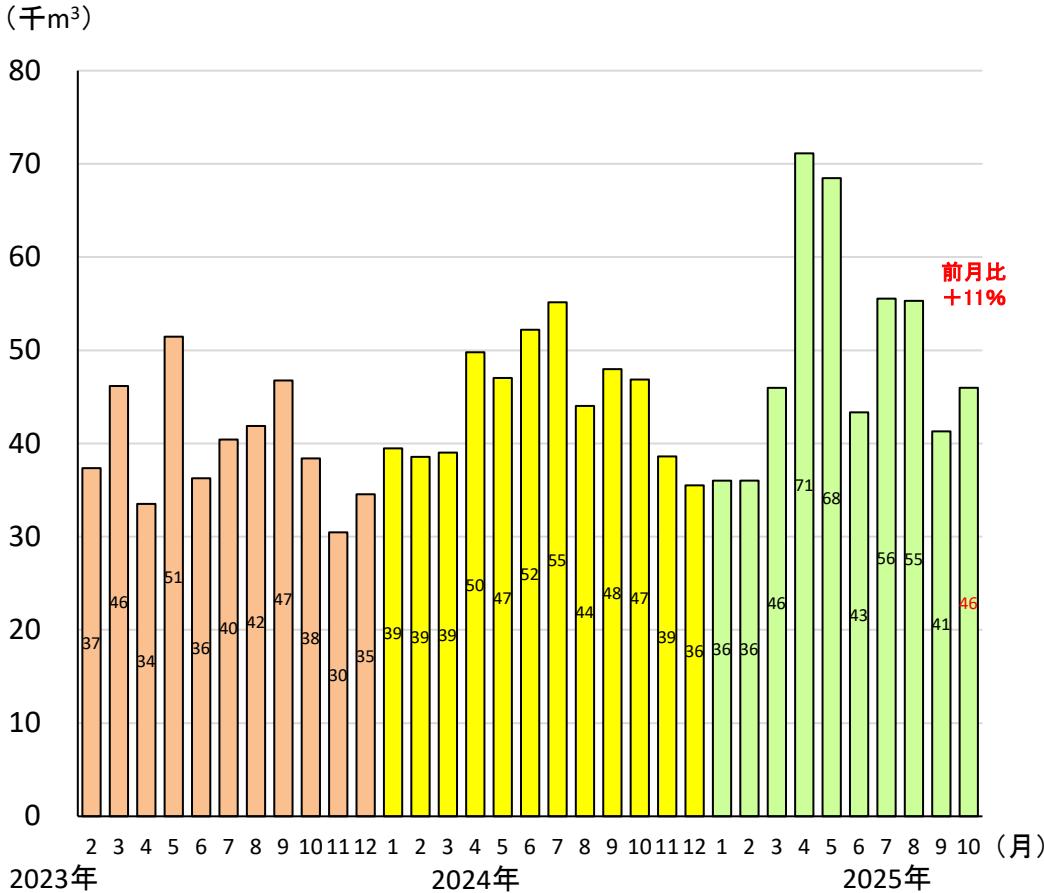


資料：財務省「貿易統計」

EUからの集成材輸入量

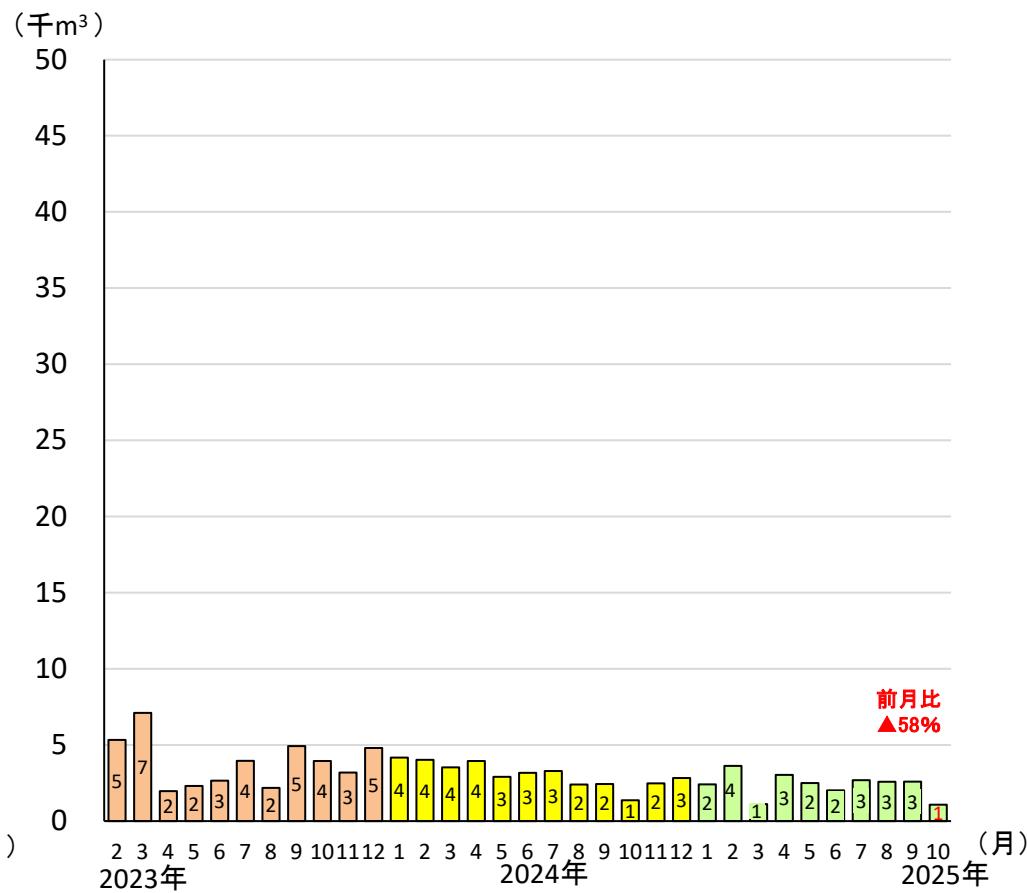
5. ロシアからの月別輸入量

- 2025年10月のロシアからの製材輸入量は、前月比+11%増の4.6万m³(前年同月比▲2%減)。
- 同月のロシアからの集成材輸入量は、前月比▲58%減の1千m³(前年同月比▲21%減)。



資料:財務省「貿易統計」

ロシアからの製材輸入量

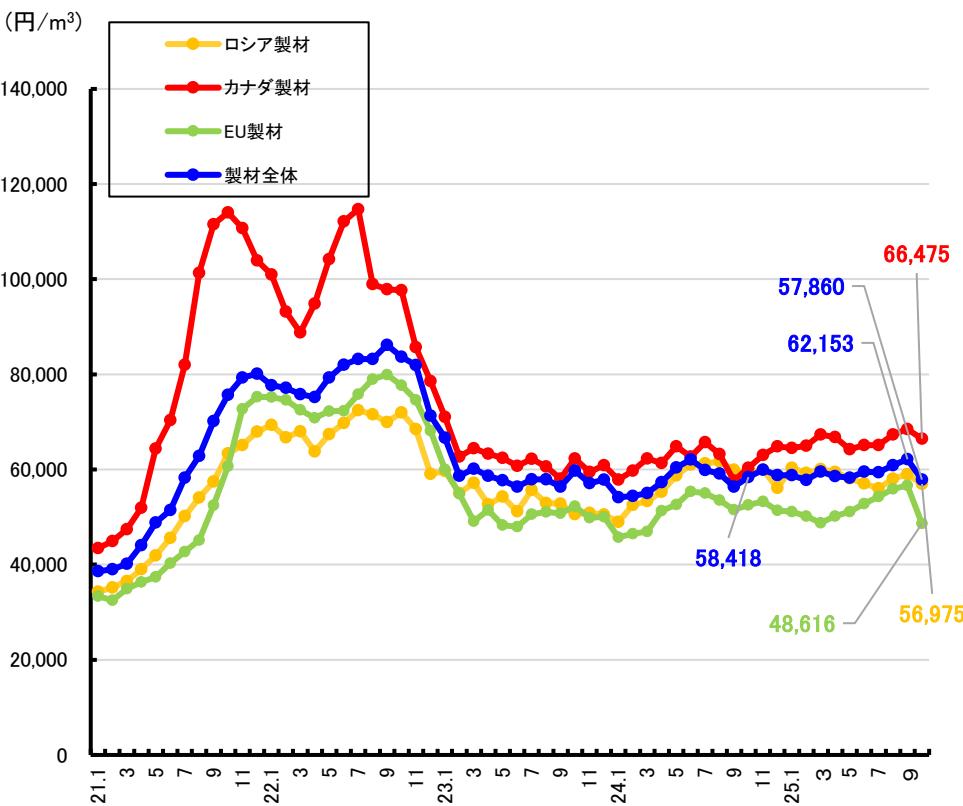


資料:財務省「貿易統計」

ロシアからの集成材輸入量

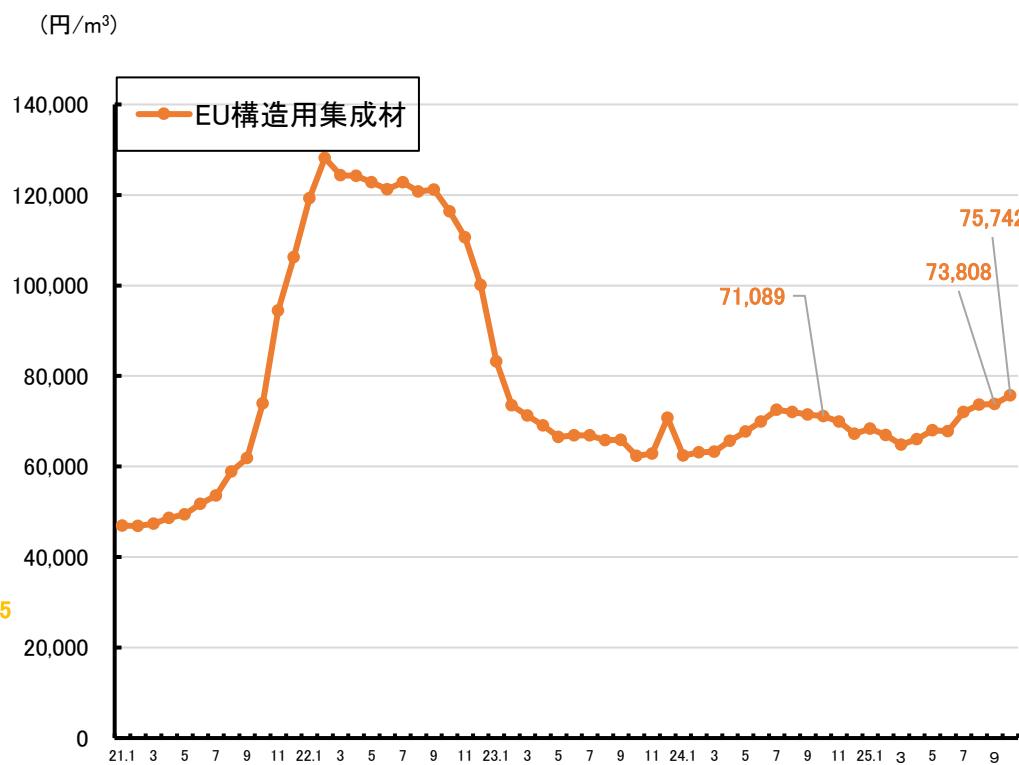
6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 2025年10月の製材輸入平均単価(総輸入額／総輸入量)は、前月比▲7%減の57,860円／m³(前年同月比▲1%減)。国別に見ると、カナダの製材は、前月比▲3%減の66,475円／m³(前年同月比+10%増)、EUの製材は、▲14%減の48,616円／m³(前年同月比▲7%減)、ロシアの製材は、前月比▲3%減の56,975円／m³(前年同月比▲4%減)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+3%の75,742円／m³(前年同月比+7%増)。



注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価

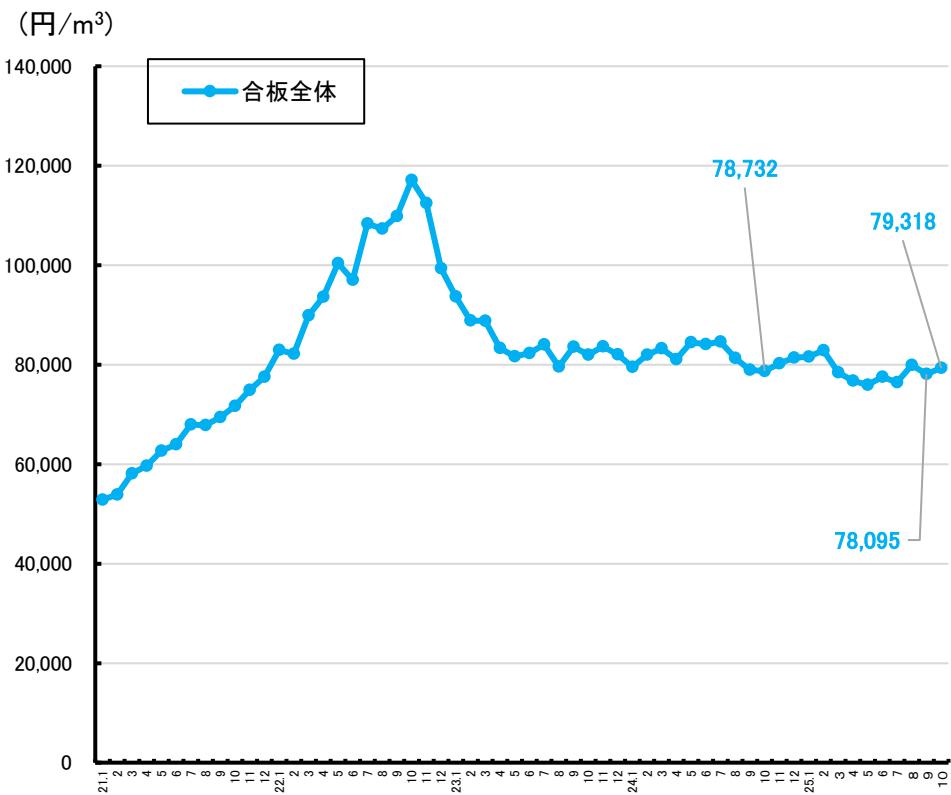
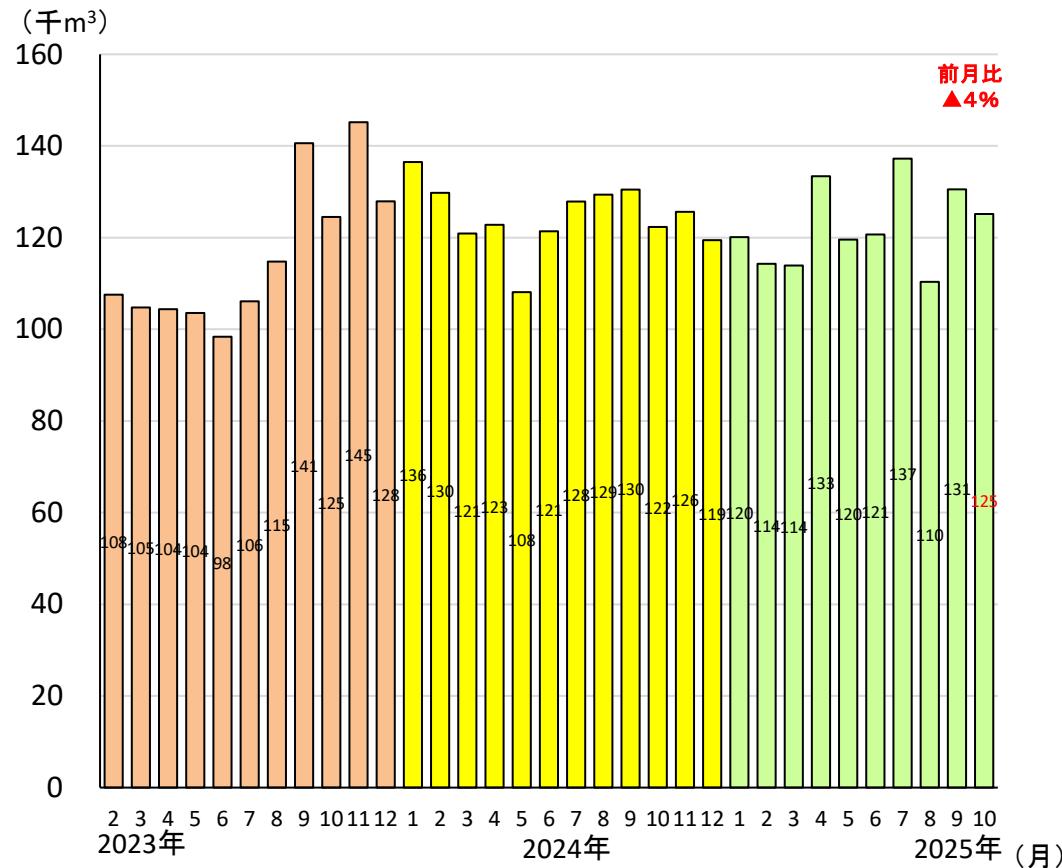


注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

構造用集成材の輸入平均単価

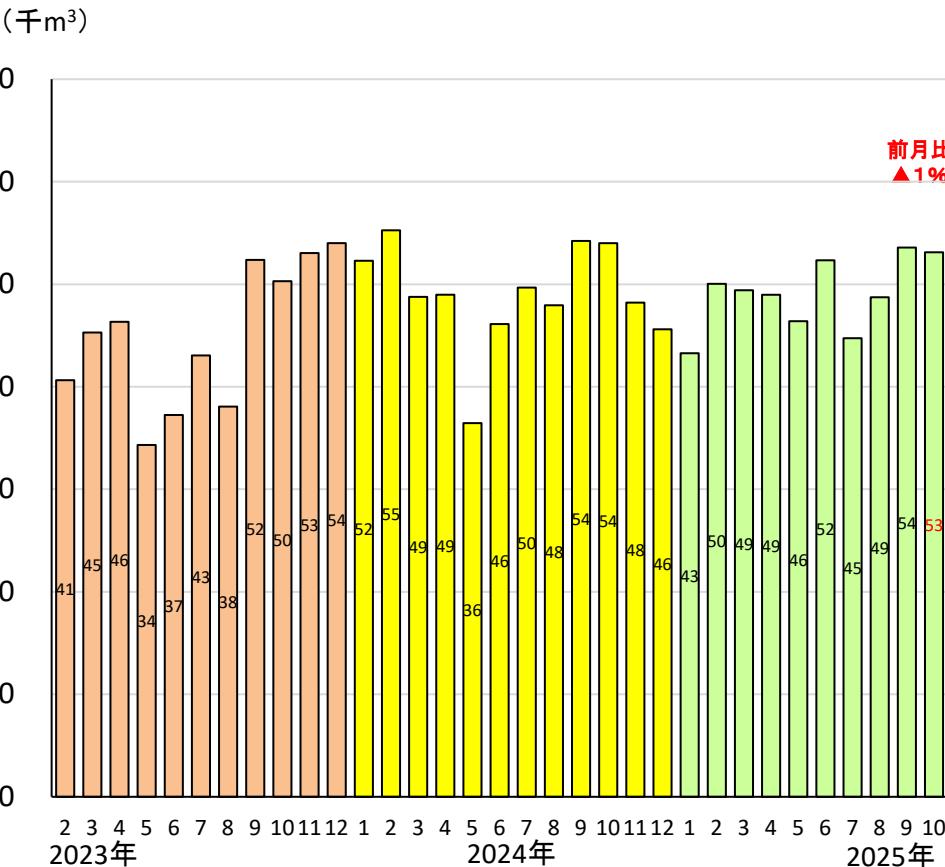
7. 合板の月別輸入量と価格

- 2025年10月の合板輸入量は、前月比▲4%減の13万m³(前年同月比+2%増)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比+2%増の79,318円/m³(前年同月比+1%増)。



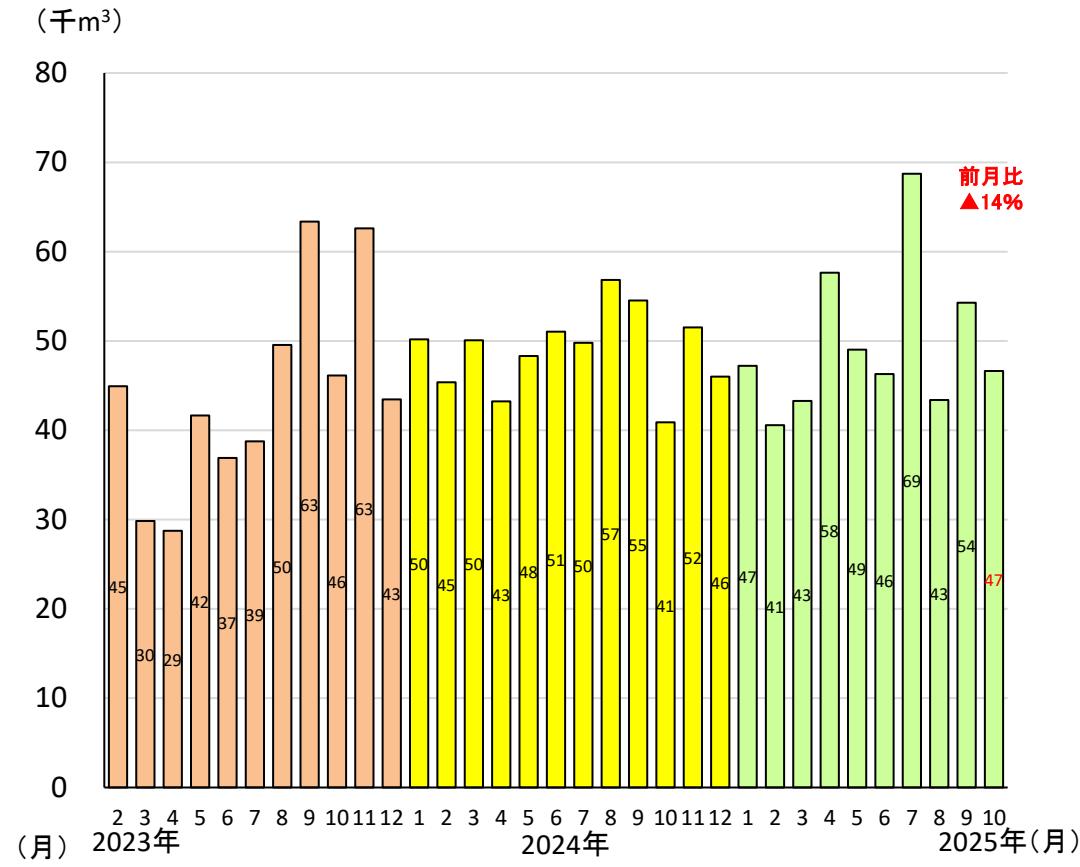
8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2025年10月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比▲1%の5.3万m³(前年同月比▲2%減)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比▲14%減の4.7万m³(前年同月比+14%増)。



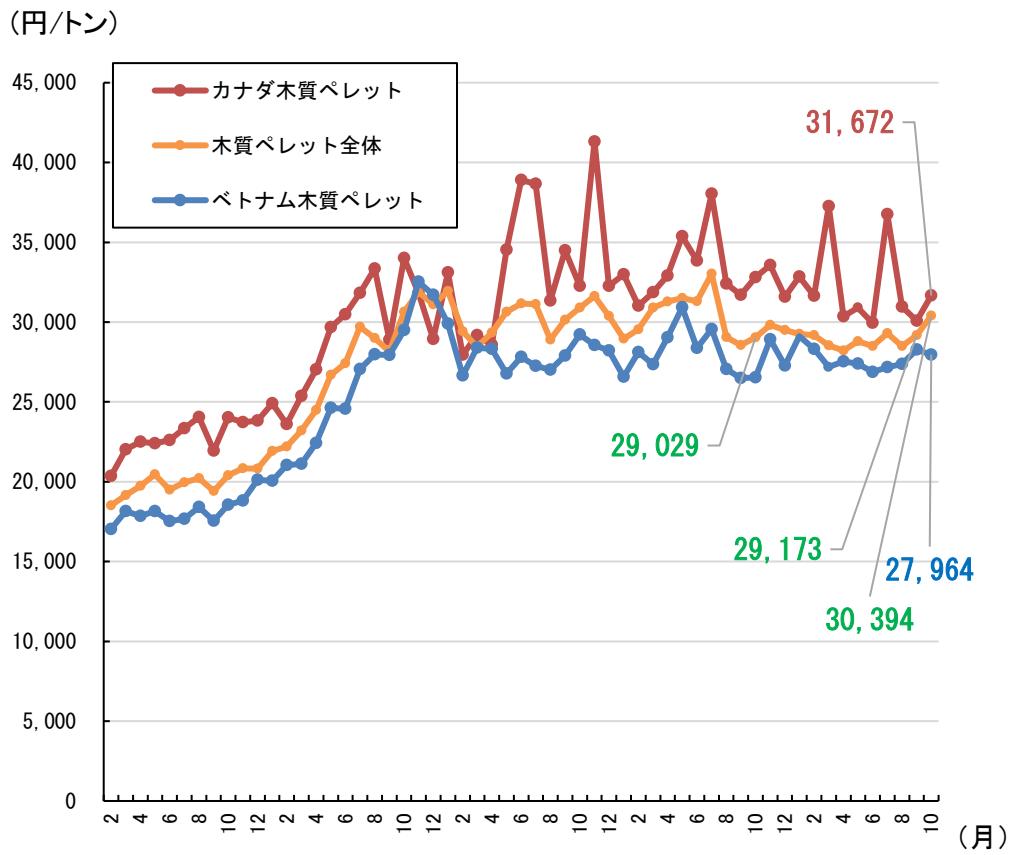
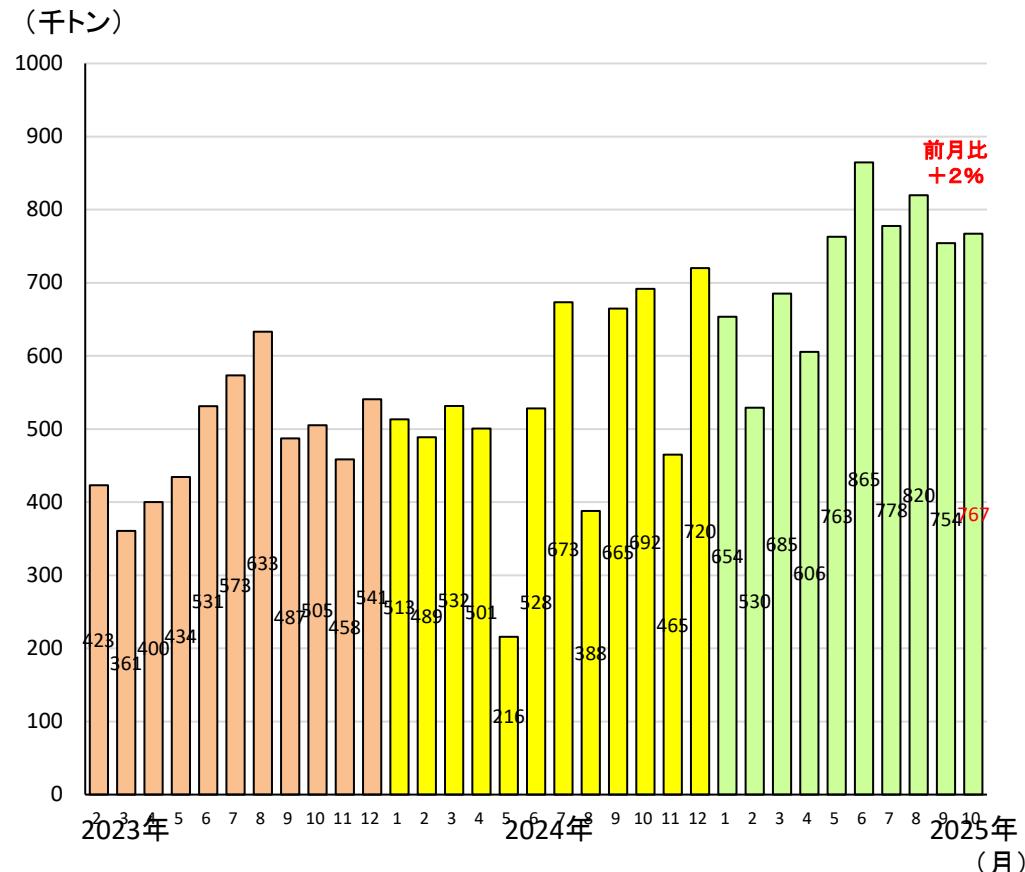
資料:財務省「貿易統計」

インドネシアからの合板の輸入量



9. 木質ペレットの月別輸入量と価格

- 2025年10月の木質ペレット輸入量は、前月比+2%増の77万トン(前年同月比+11%増)。
- 同月の木質ペレット輸入平均単価は、+4%増の30,394円/トン(前年同月比+5%増)。

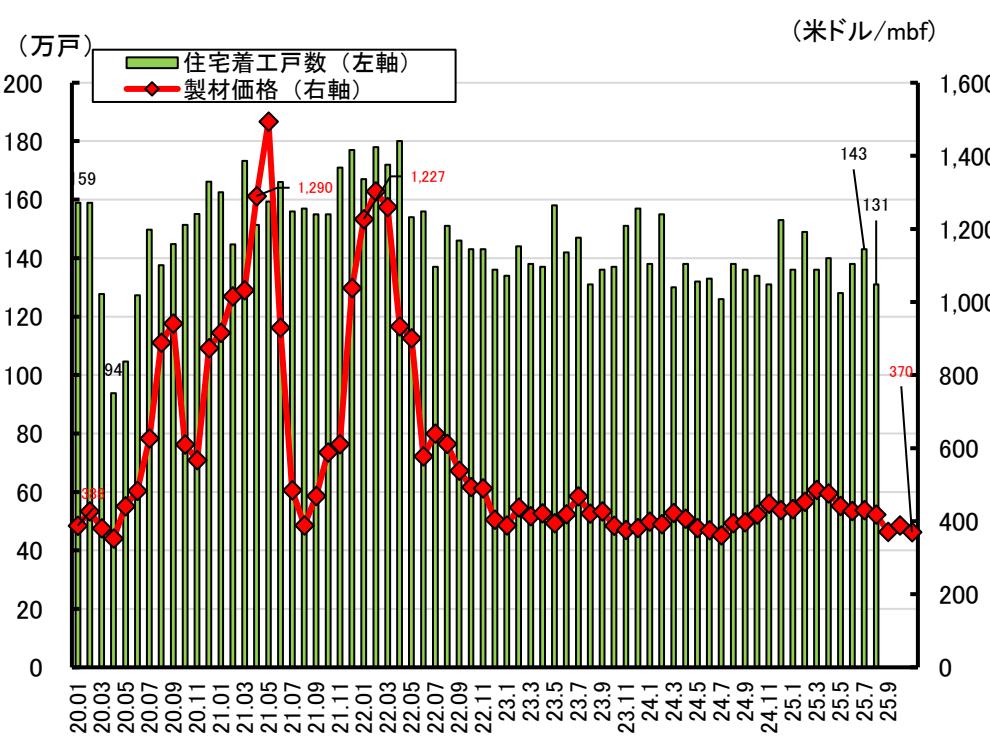


資料:財務省「貿易統計」

注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

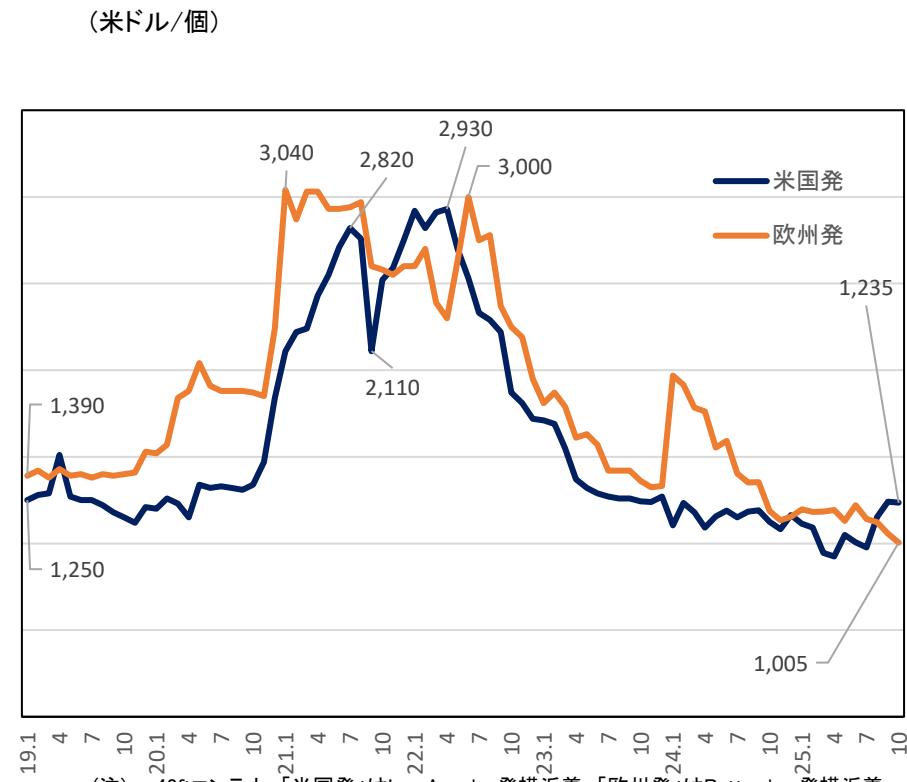
(参考1)米国における木材価格の動向等

- 米国の住宅着工戸数（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後回復し、2022年5月からは概ね130～150万台で推移。
2025年8月は前月比▲8%減の約131万戸。※2025年9月・10月分の更新情報はなし
 - 北米の製材価格は、2020年夏頃から大幅な変動を繰り返し、2021年5月には1,494ドル/mbf、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録した後、2023年以降は概ね400ドル/mbf前後で推移。2025年11月は370ドル/mbf（前月比+5%増）。
 - 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰したものの、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。
2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発が一時高騰。



資料:(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)
(製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格、2022年6月以降は月中価格)

米国における住宅着工戸数と製材価格の推移



(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

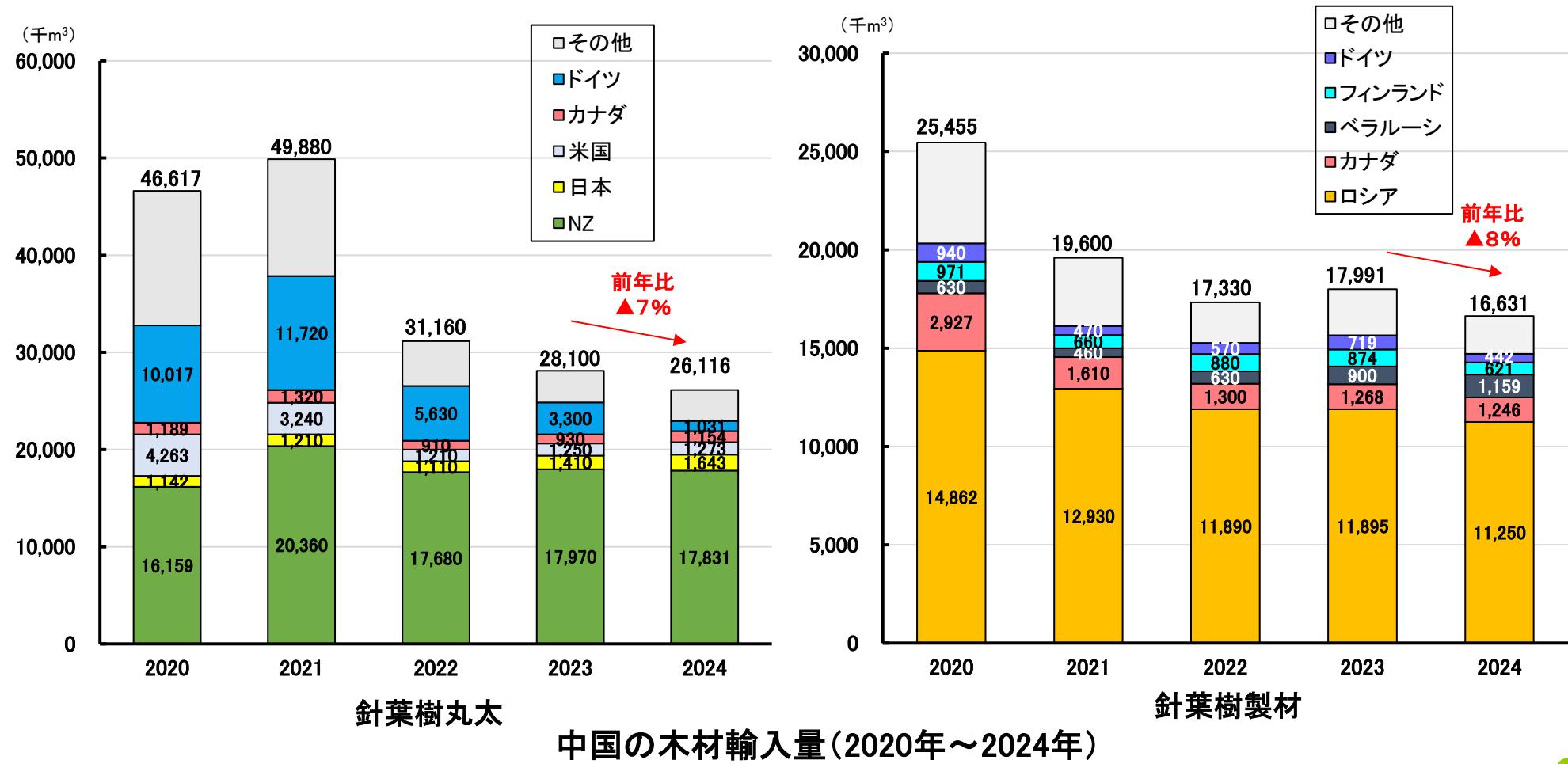
(出典) Drewry 「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

日本向けコンテナ運賃の推移

(参考2)中国における木材需要の動向

- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比▲7%減の2,612万m³。輸入量第1位はニュージーランド、第2位は日本、第3位は米国。ロシアの丸太輸出禁止等の影響により3年連続で輸入量は減少しているが、日本からの輸入は前年比+17%増となっている。
- 同針葉樹製材輸入量は、前年比▲8%減の1,663万m³。輸入量第1位はロシア。
- 同経済は、2023年に続いて不動産市場の低迷等により停滞が続いている。

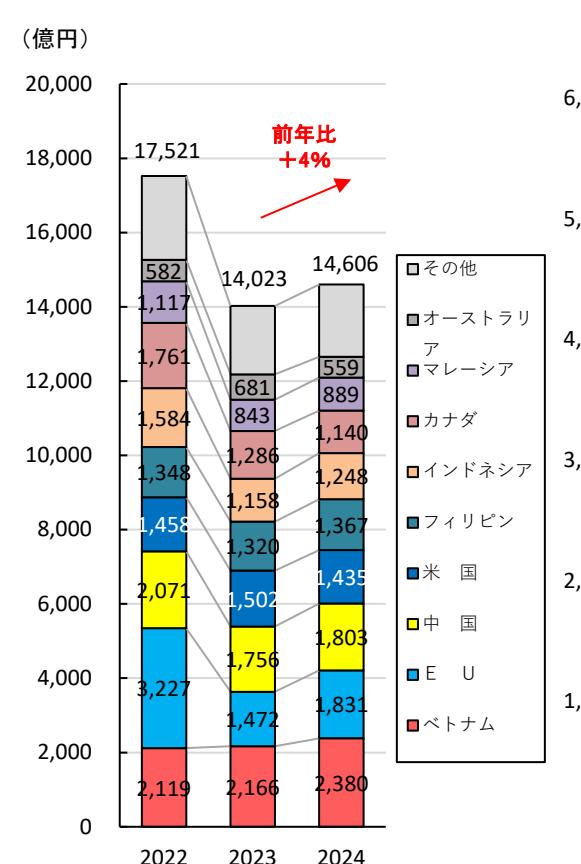


資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5), Vol.27 (3) (4), Vol.28(3)(4), Vol.29(3)(4))を基に作成

※2020年、2021年の針葉樹丸太輸入量は、2024年2月実績資料より訂正。

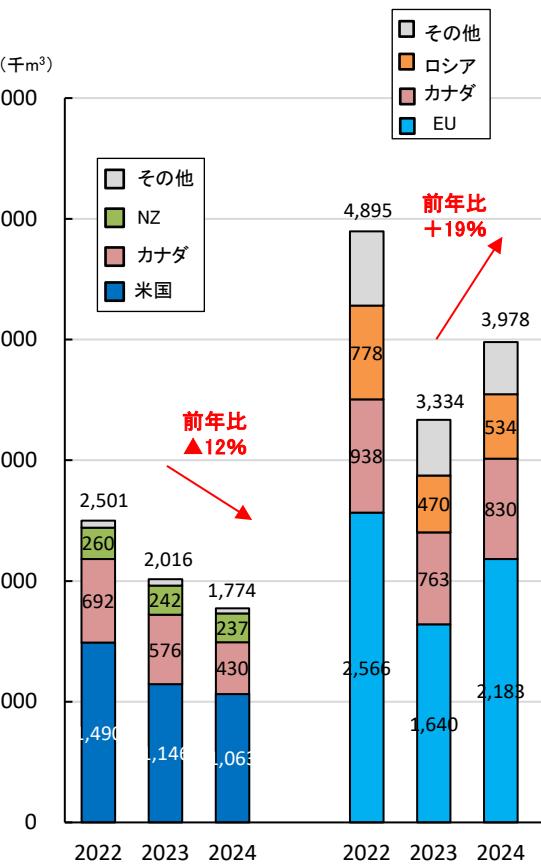
(参考)2024年の木材輸入実績

- 2024年の木材輸入額累計は、前年比+4%増の1兆4,606億円。
 - 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比▲12%減、製材が同+19%増、合板が同+7%増、集成材が同+18%増、木質ペレットが同+10%増。
 - 2022年との比較では、木材輸入額累計は▲17%減。品目別輸入量では、丸太が同▲29%減、製材が同▲19%減、合板が同▲23%減、集成材が同▲26%減、木質ペレットが同+45%増。



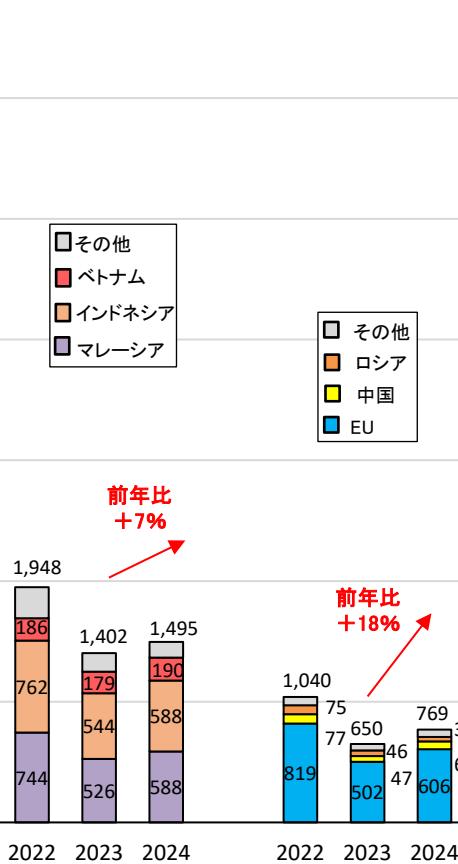
資料：財務省「貿易統計」、2024年は確々報値

木材輸入額の推移 (2022～2024年における1～12月累計)



資料：財務省「貿易統計」

品目別木材輸入量の推移 (2022~2024年における1~12月累計)



別木材輸入量の推移

